

各種様式集

資料編

<各種様式集>

目次

様式 1	(風水害時) 概況被害情報チェックリスト	1
様式 2	(地震時) 概況被害情報チェックリスト	2
様式 3	概況被害情報報告様式	3
様式 4	最終被害情報集計様式	4
様式 5	(風水害時) 庁内向け緊急広報文例	5
様式 6	(地震時) 庁内向け緊急広報文例	6
様式 7	(風水害時) 市民向け緊急広報文例	7
様式 8	(地震時) 市民向け緊急広報文例	8
様式 9	応援要請文書書式	9
様式 10	自衛隊派遣要請書	10
様式 11	自衛隊の派遣部隊撤収要請書	11
様式 12	トリアージタグ	12
様式 13	即報板	17
様式 14	記録集計表	18
様式 15	事前措置指示(警告)書	19
様式 16	緊急通行車両確認のための標章	20
様式 17	避難勧告・指示(緊急)の緊急広報文例	21
様式 18	2次避難所入退所届	22
様式 19	2次避難所避難者名簿	23
様式 20	報告書文例:水道被害状況報告書(第1報)	24
様式 21	報告書文例:水道被害状況報告書(第 報)	25
様式 22	非常災害等による労働時間延長届及び許可申請書	26
様式 23	広報文例:水道の給水停止について(報道機関へ)	28
様式 24	広報文例:水道の復旧状況について(報道機関へ)	29
様式 25	広報文例:水道の給水停止について(市民の皆さんへ)	30
様式 26	広報文例:水道の給水停止時広報文(広報車用)	31
様式 27	木造建築物の応急危険度判定調査表	32
様式 28	鉄骨造建築物の応急危険度判定調査表	33
様式 29	鉄筋及び鉄筋コンクリート造建築物等の応急危険度判定調査表	34
様式 30	応急危険度判定結果(危険)	35

様式 31	応急危険度判定結果（要注意）	36
様式 32	応急危険度判定結果（調査済）	37
様式 33	被害状況等報告書様式	38
様式 34	り災届出証明書	40
様式 35	り災証明書	41

様式1 (風水害時) 概況被害情報チェックリスト

項目	チェック項目
1. 調査員の自宅の状況 (勤務時間外の自宅等での状況を記入)	<input type="checkbox"/> 食器類・本が少し落ち、家具が移動した <input type="checkbox"/> 食器類・本が殆ど落ち、タンス等重い家具が倒れた <input type="checkbox"/> 重い家具の多くが移動、転倒。ドアが開かない <input type="checkbox"/> 重い家具の多くが移動、転倒。戸が飛んだ <input type="checkbox"/> 殆どの家具が大きく移動。飛んだ家具もある
2. 屋外の状況 (公民館への参集途中での状況を記入)	・窓ガラス、壁タイルの散乱状況 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ところどころ <input type="checkbox"/> 多数 <input type="checkbox"/> 殆どの建物 ・ブロック塀の倒壊状況 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ところどころ <input type="checkbox"/> 多数 <input type="checkbox"/> 殆ど
3. 木造建物の状況 (公民館への参集途中での状況を記入)	<input type="checkbox"/> 古い建物の壁に亀裂、剥落 <input type="checkbox"/> 古い建物の壁、柱に破損・傾き <input type="checkbox"/> 古い建物が倒壊 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁、柱に破損 <input type="checkbox"/> 古い建物に倒壊多数 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁、柱に損壊多数 <input type="checkbox"/> 新しい建物が傾斜・倒壊
4. 鉄筋コンクリート造建物 (公民館への参集途中での状況を記入)	<input type="checkbox"/> 古い建物の壁などに亀裂 <input type="checkbox"/> 古い建物の壁、梁、柱に大きな亀裂 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁などにも亀裂 <input type="checkbox"/> 古い建物の壁、柱が破壊 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁、柱、梁などに大きな亀裂 <input type="checkbox"/> 古い建物が倒壊 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁、柱が破壊 <input type="checkbox"/> 新しい建物の傾斜、大きな破壊
5. ライフラインの状況 (公民館への参集途中での状況を記入)	・停電の状況 <input type="checkbox"/> 停電は確認できない <input type="checkbox"/> 一部地域で停電 <input type="checkbox"/> 全域停電 ・都市ガスの状況 <input type="checkbox"/> ガスの臭いは確認できない <input type="checkbox"/> 一部地域でガスの臭いあり <input type="checkbox"/> 全域でガスの臭いあり ・水道の状況 <input type="checkbox"/> 被害確認できず <input type="checkbox"/> 漏水箇所あり
6. その他被害 (早急に、災害対策本部へ連絡して下さい)	<input type="checkbox"/> 火災発生 () <input type="checkbox"/> 生き埋めの発生 () <input type="checkbox"/> 橋梁の被害 () <input type="checkbox"/> 崖くずれの発生 () <input type="checkbox"/> その他 ()

様式2 (地震時) 概況被害情報チェックリスト

項目	チェック項目	震度目安
1. 調査員の感じた震度 (勤務時間外の自宅等での状況を記入)	<input type="checkbox"/> 身の安全を守ろうとした。行動に支障を感じた <input type="checkbox"/> 非常な恐怖を感じ、行動に支障を感じた <input type="checkbox"/> 立っていることが困難であった <input type="checkbox"/> 立っていることができず、はって動いた <input type="checkbox"/> 揺れにほんろうされ、自分の意思で動けなかった	5 弱 5 強 6 弱 6 強 7
2. 調査員の自宅の状況 (勤務時間外の自宅等での状況を記入)	<input type="checkbox"/> 食器類・本が少し落ち、家具が移動した <input type="checkbox"/> 食器類・本が殆ど落ち、タンス等重い家具が倒れた <input type="checkbox"/> 重い家具の多くが移動、転倒。ドアが開かない <input type="checkbox"/> 重い家具の多くが移動、転倒。戸が飛んだ <input type="checkbox"/> 殆どの家具が大きく移動。飛んだ家具もある	5 弱 5 強 6 弱 6 強 7
3. 屋外の状況 (公民館への参集途中での状況を記入)	・窓ガラス、壁タイルの散乱状況 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ところどころ <input type="checkbox"/> 多数 <input type="checkbox"/> 殆どの建物 ・ブロック塀の倒壊状況 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ところどころ <input type="checkbox"/> 多数 <input type="checkbox"/> 殆ど	
4. 木造建物の状況 (公民館への参集途中での状況を記入)	<input type="checkbox"/> 古い建物の壁に亀裂、剥落 <input type="checkbox"/> 古い建物の壁、柱に破損・傾き <input type="checkbox"/> 古い建物が倒壊 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁、柱に破損 <input type="checkbox"/> 古い建物に倒壊多数 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁、柱に損壊多数 <input type="checkbox"/> 新しい建物が傾斜・倒壊	5 弱 5 強 6 弱 6 弱 6 強 6 強 7
5. 鉄筋コンクリート造建物 (公民館への参集途中での状況を記入)	<input type="checkbox"/> 古い建物の壁などに亀裂 <input type="checkbox"/> 古い建物の壁、梁、柱に大きな亀裂 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁などにも亀裂 <input type="checkbox"/> 古い建物の壁、柱が破壊 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁、柱、梁などに大きな亀裂 <input type="checkbox"/> 古い建物が倒壊 <input type="checkbox"/> 新しい建物の壁、柱が破壊 <input type="checkbox"/> 新しい建物の傾斜、大きな破壊	5 弱 5 強 5 強 6 弱 6 弱 6 強 6 強 7
6. ライフラインの状況 (公民館への参集途中での状況を記入)	・停電の状況 <input type="checkbox"/> 停電は確認できない <input type="checkbox"/> 一部地域で停電 <input type="checkbox"/> 全域停電 ・都市ガスの状況 <input type="checkbox"/> ガスの臭いは確認できない <input type="checkbox"/> 一部地域でガスの臭いあり <input type="checkbox"/> 全域でガスの臭いあり ・水道の状況 <input type="checkbox"/> 被害確認できず <input type="checkbox"/> 漏水箇所あり	
7. その他被害 (早急に、災害対策本部へ連絡して下さい)	<input type="checkbox"/> 火災発生 () <input type="checkbox"/> 生き埋めの発生 () <input type="checkbox"/> 橋梁の被害 () <input type="checkbox"/> 崖くずれの発生 () <input type="checkbox"/> その他 ()	

様式3 概況被害情報報告様式

概況被害情報報告書			
報告日時	平成 年 月 日 時 分		
地区名		報告者	
項目		被害状況	
建物・家屋の状況			
火災の状況			
道路の状況			
ライフライン	水道の状況		
	下水道の状況		
	ガスの状況		
	電気の状況		
	電話の状況		
鉄道の状況			
市民の状況			
特記事項			

様式4 最終被害情報集計様式

被害状況等集計表

三木市第 報		平成 年 月 日 時 分 現在									
災害発生の日時		平成 年 月 日 時 分									
災害発生場所		三木市									
災害対策本部設置状況		開設 平成 年 月 日 時 分 廃止 平成 年 月 日 時 分									
区分		件数		区分		件数					
人的被害	死者	人		文教施設	箇所						
	行方不明者	人			病院	箇所					
	負傷者	重傷者	人			道路	箇所				
		軽傷者	人				橋梁	箇所			
		計	人					河川	箇所		
住家の被害	全壊(全焼)	棟		その他の被害					箇所		
		世帯			箇所						
		人			箇所						
	半壊(半焼)	棟			水道				箇所		
		世帯			下水道施設			箇所			
		人			清掃施設			箇所			
	一部損壊	棟			山・崖崩			箇所			
		世帯			鉄道不通			箇所			
		人			通信被害			箇所			
	床上浸水	棟			り災者	り災世帯数			世帯		
世帯		り災者数				人					
人		避難勧告の指示の状況	地区数		箇所						
棟			避難場所		箇所						
世帯			人員		人						
床下浸水	人		(その他参考事項)								
	棟										
非住家田畑の被害	官公署庁舎、公民館等		棟								
	倉庫、土蔵、納屋等		棟								
	田	流失・埋没	h a								
		冠水	h a								
	畑	流失・埋没	h a								
冠水		h a									

様式5 (風水害時) 庁内向け緊急広報文例

●大雨・洪水

平成 年 月 日 ()
: ~ 庁内放送

三木市危機管理課より庁内の皆様にお知らせします。
本日、午前・午後 時 分、兵庫県三木市に大雨・洪水警報が発表されています。
兵庫県 では、これから 頃にかけて1時間に ミリから ミリの激しい雨が降り、総
雨量は ミリに達する見込みですので、各部署では危険箇所のパトロール等、厳重に警戒して下さい。
繰り返し、危機管理課からお知らせいたします。

●台風

平成 年 月 日 ()
: ~ 庁内放送

三木市危機管理課より庁内の皆様にお知らせします。
台風第 号は、本日午前・午後 時現在、 にあって、時速 キロメートルの速さで に
進んでいます。 月 日 時頃には に達すると予想されます。
この台風の中心気圧は ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は毎秒 メートルの勢いをもってい
ます。
兵庫県には、 日 時頃に近づく見込みです。
(現在、三木市には、暴風・大雨・洪水・雷等の警報・注意報が発表されています。)
(また、 川 地点を対象に水防指令第 号が発令中です。)
職員の皆様は、今後の台風情報に十分注意するとともに、各部署では台風第 号の接近に備え、危険箇
所のパトロール等厳重に警戒して下さい。
繰り返し、危機管理課からお知らせいたします。

様式 6 (地震時) 庁内向け緊急広報文例

地震時の身の安全と職員の初動措置

○揺れている最中

地震です。

机の下などに身をかくして下さい。

あわてて外に飛び出さないで下さい。

地震はすぐにおさまります。

(繰り返し)

○揺れがおさまった段階

ただいま、〇〇地域に大きな地震がありました。

各課の職員の皆さん

- ・声をかけあって、まずガスの元栓など火の元を点検して下さい。
- ・来庁されている市民の方々を安全なところへ案内・誘導して下さい。
- ・まわりにケガをした人がいたら応急手当をして下さい。
- ・倒れかかったロッカーや飛び散ったガラスなどは危険ですから片づけて下さい。
- ・電話の受話器が外れている場合は、すぐにもとに戻して下さい。
- ・不要・不急の電話やエレベーターは使用しないで下さい。

なお、各部は被害状況を取りまとめ、至急、危機管理課へ報告して下さい。

今後、余震があるかもしれません。

職員の皆さんは、テレビ・ラジオのニュースや庁内放送に十分注意し、上司の指示に従って落ち着いて行動するようにしてください。

(繰り返し)

地震情報の連絡

三木市危機管理課から地震情報をお知らせします。

気象庁の発表によりますと、先ほどの地震の

震源地は〇〇〇〇で、震源の深さは約〇〇Kmと推定されます。

各地の震度は、〇〇〇震度〇、〇〇〇震度〇・・・

地震の規模は、マグニチュード〇〇でした。

以上、三木市危機管理課から地震情報をお知らせしました。

災害対策本部の設置と地震非常配備体制の連絡

三木市危機管理課からお知らせします。

先程発生した地震により、三木市は、〇〇時〇〇分、災害対策本部を設置し、第〇号職員配備体制をとりました。

- ・第〇号配備の職員は、速やかに所定の配置についてください。
- ・本部開設要員は、至急、危機管理課へ集合してください。
- ・避難所開設指定要員は、至急、指定の避難所へ移動してください。

(繰り返し)

様式7 (風水害時) 市民向け緊急広報文例

災害時の一般的注意の呼びかけ

こちらは三木市災害対策本部です。
現在、大雨警報が発令中です。近くに河川やため池、崖がある方は特にご注意ください。
土砂災害の危険性が高まっています。周辺の確認をしましょう。もし崖が崩れそうだったらすぐにその付近から避難し、早く消防署に知らせてください。

以上、三木市災害対策本部からのお知らせでした。

大火災時（ガス漏れ）の一般的注意の呼びかけ

三木市災害対策本部から市民の皆さんにお願いします。

1. 落ち着いてもう一度火の元の確認をして下さい。台所や風呂場に火の気はありませんか。ガスの元栓はしめましたか。漏電があるかも知れません。電気のブレーカーを切って下さい。
2. プロパンガスは、ボンベが倒れたりガス管が壊れたりしているおそれがあります。ボンベの元栓は必ず閉めて下さい。
3. ガスが漏れているおそれがあります。タバコに火をつけたり、電気を使うのはしばらく見合わせて下さい。

以上、三木市災害対策本部からのお知らせでした。

様式 8 (地震時) 市民向け緊急広報文例

地震時の一般的注意の呼びかけ

こちらは三木市災害対策本部です。
ただいま、市内に大きな地震がありました。皆さん、落ち着いてまわりを見てください。
まず、火の元の確認をしましょう。
もし火が出たら、大声で隣近所に声をかけあって、小さいうちに消し止めて下さい。無理なら、早く消防署に知らせて下さい。
周りにケガをした人や建物などに埋もれている人はいませんか。みんなで協力して助け合ってください。

以上、三木市災害対策本部からのお知らせでした。

地震時の一般的注意の呼びかけ

災害対策本部から市民の皆さんにお願いします。

1. 落ち着いてもう一度火の元の確認をして下さい。台所や風呂場に火の気はありませんか。ガスの元栓はしめましたか。漏電があるかも知れません。電気のブレーカーを切ってください。
2. プロパンガスは、ボンベが倒れたりガス管が壊れたりしているおそれがあります。ボンベの元栓は必ず閉めて下さい。
3. ガスが漏れているおそれがあります。タバコに火をつけたり、電気を使うのはしばらく見合わせて下さい。
4. 屋外では、看板やガラスの破片が落ちてくるおそれがあります。ビルのそばなどでは特に注意して下さい。
ブロック塀や石垣、崖なども崩れるおそれがあります。近寄らないで下さい。

以上、三木市災害対策本部からのお知らせでした。

様式 9 応援要請文書書式

文書番号

年 月 日

知事(市長)あて

三木市長

〇〇災害に伴う職員等の派遣について(依頼)

法〇〇条に基づき、下記により貴職の職員等の派遣を要請します。

記

1. 災害の状況及び派遣を求める理由
2. 応援を求める機関名
3. 応援を希望する物資、資機材、器具等の品名及び数量
4. 応援を必要とする期間
5. 応援を必要とする場所
6. 応援を必要とする活動内容
7. その他必要事項

文書番号

年 月 日

知事あて

市長名

自衛隊の災害派遣要請について

災害対策基本法第 68 条の 2 に基づき、下記のとおり自衛隊の災害派遣をお願いします。

記

1. 災害の状況及び派遣を要請する理由
2. 派遣を希望する期間
3. 派遣を希望する区域及び活動内容
4. その他参考事項（派遣を要請する人員、車輛、航空機、資機材等の概数）

様式 11 自衛隊の派遣部隊撤収要請書

	文書番号
	年 月 日
知事あて	
	市長名
自衛隊の災害派遣部隊の撤収要請について	
年 月 日付第 号により自衛隊の災害派遣を要請しましたが、応急作業を一応完了しましたので、下記のとおり撤収をお願いいたします。	
記	
1. 撤収要請日時	
2. 派遣された部隊	
3. 派遣人員及び従事作業の内容	
4. その他参考事項	

様式 12 トリアージタグ

○トリアージタグ兵庫県統一様式

1 枚目(紐穴の直径は 3mm)

(災害現場用)			
No.	氏名 (Name)	年齢 (Age)	性別 (Sex) 男 (M) 女 (F)
住所 (Address)		電話 (Phone)	
トリアージ実施月日・時刻 AM 月 日 PM 時 分		トリアージ実施者氏名	
搬送機関名		収容医療機関名	
トリアージ実施場所		トリアージ区分 0 I II III	
トリアージ実施機関			
症状・傷病名			
特記事項			

↑ 8 cm ↓

↑ ↓

6.2 cm

↑ ↓

16.0 cm

↑ ↓

8.0 cm

↑ ↓

← 11.0 cm →

2 枚目 (紐穴の直径は 3mm)

○			
(搬送機関用)			
No.	氏名 (Name)	年齢 (Age)	性別 (Sex) 男 (M) 女 (F)
住所 (Address)		電話 (Phone)	
トリアージ実施月日・時刻 AM 月 日 PM 時 分		トリアージ実施者氏名	
搬送機関名		収容医療機関名	
トリアージ実施場所		トリアージ区分 0 I II III	
トリアージ実施機関			
症状・傷病名			
特記事項			

11.0 cm

8.0 cm

6.2 cm

16.0 cm

3 枚目 (紐穴の直径は 3mm)

○			
(収容医療機関用)			
No.	氏名 (Name)	年齢 (Age)	性別 (Sex) 男 (M) 女 (F)
住所 (Address)		電話 (Phone)	
トリアージ実施月日・時刻 AM 月 日 PM 時 分		トリアージ実施者氏名	
搬送機関名		収容医療機関名	
トリアージ実施場所		トリアージ区分 0 I II III	
トリアージ実施機関			
症状・傷病名			
特記事項			
○ (黒色)			
I (赤色)			
II (黄色)			
III (緑色)			

↑ 1.8 cm

↓

↑ 6.2 cm

↓

↑ 16.0 cm

↓

↑ 8.0 cm

↓

↑ 1.8 cm

↓

↑ 1.8 cm

↓

↑ 1.8 cm

↓

↑ 1.8 cm

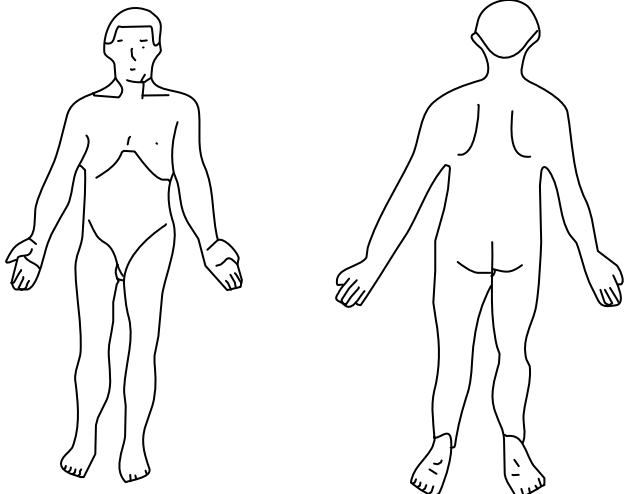
↓

← 11.0 cm →

3枚目（裏面）
（紐穴の直径は3mm）

○

特記事項



傷病部位

0	(黒色)
I	(赤色)
II	(黄色)
III	(緑色)

○トリアージタグを使用する基準

トリアージタグは、次に掲げる条件を満たす場合に使用する。

自然災害、大規模な工場事故、航空機、列車事故等により負傷者が同時多発し、医療救護班、救急隊等の機関により、当該傷病者の医療機関等への搬送順位、治療行為を行う順位等を決定する必要があるとき。

○トリアージの実施基準

区分	識別	分類	傷病者の症状等
0	黒色	死亡	既に死亡しているもの、または直ちに処置を行っても明らかに救命が不可能なもの。
I	赤色	重症 最優先で 治療を施 す必要が あるもの	生命を救うため、ただちに処置を必要とするもの。窒息、多量の出血、ショックの危険のあるもの。 なお、死亡の確認ができない患者及び挫滅症候群が疑われる場合など中等症との区別が明らかでない患者は、すべてこの区分に入れることとする。
II	黄色	中症等	今すぐ生命に関わる重篤な状態ではないが、早期に処置が必要なもの。
III	緑色	軽症	上記以外の軽微な傷病で、応急処置等により当面の対応が可能なもの。

様式 13 即報板

即報板 No.

三木市消防本部

取扱 隊名	認識 番号	氏名	年齢	性別	住所又は傷病者等の 特徴	傷病 程度	収容医療 機関名
	No.			男 女			病院 医院 診療所
	No.			男 女			病院 医院 診療所
	No.			男 女			病院 医院 診療所
	No.			男 女			病院 医院 診療所
	No.			男 女			病院 医院 診療所
	No.			男 女			病院 医院 診療所
	No.			男 女			病院 医院 診療所

様式 14 記録集計表

月日現在 被災状況	死亡		重症	中等症	軽症	合計	収容場所	出場隊名
	現場	医療機関						
月 日 時 分 現在	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計		
月 日 時 分 現在	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計		
月 日 時 分 現在	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計		
月 日 時 分 現在	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計		
月 日 時 分 現在	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計		
月 日 時 分 現在	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計	男 女 計		

第 号

事前措置 指 示 書
警 告

相手方 住 所
氏 名

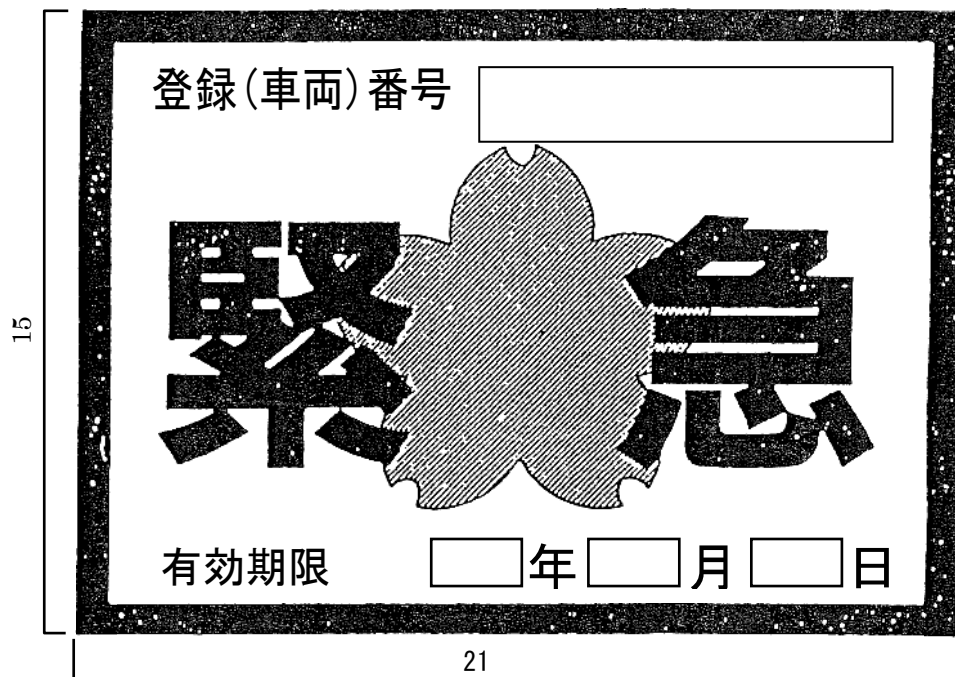
貴所有（管理、占有）の下記設備（物件）は、現状のままでは災害が発生した場合において、その災害を拡大させるおそれがあると認められるので、下記事項留意の上、防災上必要な措置をとるよう、災害対策基本法第 59 条に基づき指示（警告）します。

三木市消防長

印

設備又は物件名	件 数	措置すべき内容	備 考

緊急車両標章



- 備考 1 色彩は、記号を黄色、縁及び「緊急」の文字を赤色、「登録(車両)番号」、「有効期限」、「年」、「月」及び「日」の文字を黒色、登録(車両)番号並びに年、月及び日を表示する部分を白色、地を銀色とする。
- 2 記号の部分に、表面の画像が光の反射角度に応じて変化する措置を施すものとする。
- 3 図示の長さの単位は、センチメートルとする。

避難時の一般的注意

三木市災害対策本部から避難をするときの注意についてお知らせします。

1. 火災の拡大や危険物の爆発などのおそれがないければ、避難の必要はありません。もし、避難が必要な場合は、市・警察・消防から避難勧告が出されます。
2. 避難する場合は、決められた集合場所に集まった後、現場の市職員、警察官、消防団などの指示に従って、指定避難所へ避難して下さい。
3. 避難するときは、自動車や自転車は使わずに歩いて下さい。また、持ち物は、非常持ち出し品など最小限にとどめてください。
4. お年寄りや病人、体の不自由な方の避難には、地域の人々の協力が必要です。隣近所で助け合って避難してください。
5. 避難の際は、ヘルメットなどで頭を保護してください。上から物が落ちてきたり、ブロック塀などが倒れることがありますので注意してください。切れて垂れ下がっている電線には触れないようにしてください。

以上、三木市災害対策本部から避難時の一般的な注意についてお知らせしました。

火災地区住民への避難の呼びかけ

三木市災害対策本部から〇〇地域の避難勧告についてお知らせします。

現在、〇〇地域は火災が発生し（〇〇方向へ）延焼中です。この地域には市災害対策本部から避難勧告が出されていますので、現場の警察官や市職員・消防職員の指示に従って（〇〇へ）避難して下さい。

避難には絶対に自動車を使わないようにして下さい。持ち物も非常持ち出し品など最小限にしてください。

（繰返し放送）

以上、三木市災害対策本部からお知らせしました。

水害地区住民への避難の呼びかけ

三木市災害対策本部から〇〇地域の避難勧告についてお知らせします。

現在、〇〇地域一帯は〇〇川の水位上昇により、浸水しています（おそれがあります）。

この地域の住民の方々は、現場の警察官や市職員・消防職員の指示に従って安全な場所（〇〇へ）避難して下さい。

避難には絶対に自動車を使わないようにして下さい。持ち物も非常持ち出し品など最小限にしてください。

（繰返し放送）

以上、三木市災害対策本部からお知らせしました。

三木市 2 次 避 難 所 ・ 入 退 所 届

No.	(避難所)					
入 所 日	平成 年 月 日 ()					
被災時の住所	自治会名					電話()
家屋の被災状況	断水・停電・ガス停止・電話不通・その他 ()					
	【全壊・大規模半壊・半壊・一部損壊・床上浸水・床下浸水】判定後記載					
ふりがな 避難者の氏名	続 柄	性別	年齢	要援 護者	入退 確認	備 考 (特記事項)
1	世 帯 主 又は代表者					
2						
3						
4						
5						
6						
7						
親族等緊急時連絡先				電 話		
氏 名 :				()		
住 所 :				災害伝言ダイヤルへの登録 有 / 無		

記 録

退 所 先	氏 名 :	電 話
	住 所 :	
退 所 した 日	平成 年 月 日 ()	

※ 要援護者欄には、

- ① 乳児 ② 幼児 ③ 高齢者 ④ 外国人 ⑤ 介護認定者
 ⑥ 障がい者 ⑦ 特別な支援が必要な方 ⑧ 医療的ケアが必要な方 等を記載

2次避難所 避難者名簿

No.	年 月 日現在	(避難所)	P	氏 名	自治会	住 所	性別	年齢	電話番号	備 考

水道被害状況報告書（第1報）

送り先

様

事業者名 兵庫県三木市福井字鷹尾 1950-1 三木市美しい環境部（水道事業） TEL 0794(82)2010(代) FAX 0794(82)3601
連絡者 氏名 内線 メール
総給水件数

年 月 日 () AM・PM : 現在

被災状況の概要	発生日時			
	規模（地震又は地震計指示値等）			
	事務所構内の被害			
	水道施設の被害			
	通報状況			
	その他被害状況			
措置	災害対策本部	設置済・未設置 （ 月 日）設置予定・設置不用		
	動員状況	職員		指定業者
		その他		
	給水停止	有（ 件） ・ 無		
その他				
特記事項				

水道被害状況報告書（第 報）

送り先

様

	事業者名 兵庫県三木市福井字鷹尾 1950-1 三木市美しい環境部（水道事業） TEL 0794(82)2010(代) FAX 0794(82)3601
	連絡者 氏名 内線 メール

年 月 日 () AM・PM : 現在

被災状況の概要	事務所構内	火災		庁舎		停電		
		電話		水道		ガス		
	水道施設	取水施設						
		浄水施設						
		貯水施設						
		配水本管						
		その他						
	通報状況	断水						
その他一般被害	家屋倒壊		火災		道路			
	電気		電話		ガス			
措置	災害対策本部	設置済・未設置 (月 日) 設置予定・設置不用						
	動員状況	職員		指定業者				
		その他						
	給水停止	有 (件) ・ 無						
その他								
復旧の見通し	年 月 日見込み・復旧済・見通し立たず							
救援の要否	救援不要・検討中・要請予定・要請済							
特記事項								

様式 22 非常災害等による労働時間延長届及び許可申請書

(労働基準法第 33 条第 1 項の規定による届出、申請書等)

水道施設の災害及び復旧に対処するため	休日労働を必要とする理由	水道施設の災害及び復旧に対処するため	時間延長を必要とする理由	水道事業	事業の種類	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	事業の名称	三木市美しい環境部(ただし、水道事業に限る。)	時間延長を行う期間及び延長時間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	午後 5 時 15 分から 午後 8 時 30 分まで	事業の所在地	三木市福井字鷹尾 1950ノ1	労働者数	男
															女
															計

様式第六号(第十三条関係)
非常災害等の理由による
労働時間延長届

様式第六号（第十三条関係）

非常災害等の理由による

労働時間延長許可申請

水道施設の災害及び復旧に対処するため による 水道施設の災害及び復旧に対処するため	休日労働を必要とする理由		水道施設の災害及び復旧に対処するため による 水道施設の災害及び復旧に対処するため	時間延長を必要とする理由		水道事業	事業の種類		
	休日労働を行う年月日			時間延長を行う期間及び延長時間				三木市美しい環境部（ただし、水道事業に限る。）	事業の名称
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで の所定の休日	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで 午後5時15分から 午後8時30分まで		三木市福井字鷹尾 1950ノ1					
男	労働者数		男	労働者数					
女			女						
計			計						

様式 23 広報文例：水道の給水停止について（報道機関へ）

報道機関の皆さまへのお願い

年 月 日

水道の給水停止について

三木市美しい環境部（水道事業）

本日発生した により、一部の地域で水道本管に被害が発生しています。
このため、 時 分、次の地域の給水を停止しました。

《給水停止地域》は 町 丁目（ 件）
町 丁目（ 件）

市美しい環境部（水道事業）では、一日も早く安心して水道をご使用いただけるよう、懸命に復旧作業に取り組んでいます。

ついては、市民の皆さんにご理解、ご協力をいただくために、以下の内容を報道していただきますようお願いいたします。

1 断水地域

町	丁目	約	戸
町	丁目	約	戸
町	丁目	約	戸
		計	約 戸

2 仮設給水所の設置場所（ 月 日まで）

町 丁目（ 付近）
町 丁目（ 付近）

（給水時間： AM : PM ～AM : PM ・ 24 時間）

3 復旧の見通し

地区については、 月 日までに給水を再開することができる見通しです。

報道機関の方の
お問い合わせ先

三木市美しい環境部水道業務課
担当 水道業務課長

TEL 0794-82-2010(代)

FAX 0794-82-3601

様式 24 広報文例：水道の復旧状況について（報道機関へ）

報道機関の皆様へ

年 月 日（ ）AM・PM

水道の復旧状況について（速報）

三木市美しい環境部（水道事業）

月 日の水道復旧戸数は これにより累計復旧戸数は、約	戸です。 戸となりました。
-------------------------------	------------------

1	月	日の復旧戸数			
		町	丁目	約	戸
		町	丁目	約	戸
		町	丁目	約	戸
				計 約	戸

最大断水戸数	:	戸
月 日現在の累計復旧戸数	:	戸
復旧率	:	%
月 日現在の未復旧戸数	:	戸

2 復旧の見通し

月 日から、 地区で給水を再開しています。
 現在復旧作業未完了の地区のうち、 地区については、 月 日までに
 給水を再開することができる見通しです。

3 仮設給水所の設置場所（ 月 日まで）

町 丁目（ 付近）
 町 丁目（ 付近）
 （給水時間AM：PM ～ AM：PM ・24時間）

報道機関の方の
 お問い合わせ先

三木市美しい環境部水道業務課
 担当 水道業務課長

TEL 0794-82-2010(代)

FAX 0794-82-3601

市民の皆さんへ

水道の給水停止について

三木市美しい環境部（水道事業）

このたびの により一部の地域で水道本管に被害が
出ました。このため、次の地域の給水を停止いたしました。

《給水停止区域》

町 丁目
町 丁目

市民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしておりますが、市美しい環境部（水道事業）では、一日も早く安心して水道をご使用いただけるよう、懸命に復旧作業に取り組んでいますので、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

仮設給水所の設置場所（ 月 日まで）
町 丁目（ 付近）
町 丁目（ 付近）
（給水時間： ）

水道に関してお気付きのときは、市美しい環境部水道業務課へ
ご連絡ください。

【お問い合わせ・連絡先】 三木市美しい環境部水道業務課

TEL 0794-82-2010(代)

FAX 0794-82-3601

水道給水停止時

広報文（広報車用）

三木市の水道からお知らせします。
ただいま 地区は、 による水道
管の被害のため断水しています。
ご不便をおかけしますが、みなさんのご協力をお
願いします。
なお、復旧の状況や復旧予定については、チラ
シ、新聞等でお知らせします。

集計欄は数字で記入

木造建築物の応急危険度判定調査表

木

整理番号 _____ 調査日時 月 日 午前・午後 時 調査回数 回目
 調査者氏名 (都道府県/No.) (/)
 (/)

整理番号

建築物番号

住宅地図番号

建築物概要

- 1 建築物名称 1.1 建築物番号
- 2 建築物所在地 2.1 住宅地図整理番号
- 3 建築物用途 1.戸建て専用住宅 2.長屋住宅 3.共同住宅 4.併用住宅 5.店舗 6.事務所
 7.旅館・ホテル 8.庁舎等公共施設 9.病院・診療所 10.保育所 11.工場
 12.倉庫 13.学校 14.体育館 15.劇場、遊戯場等 16.その他 ()
- 4 構造形式 1.在来(軸組)構法 2.枠組(壁)工法(ツバイネ) 3.プレファブ 4.その他 ()
- 5 階数 1.平屋 2.2階建て 3.その他 ()
- 6 建築物規模 1階寸法 約⁷ m×⁴ m

3

4

5 階

7 階

4 m

調査 調査方法：(1.外観調査のみ実施 2.内観調査も併せて実施)

1 一見して危険と判定される。(該当する場合は○を付け危険と判定し調査を終了し総合判定へ)

1. 建築物全体又は一部の崩壊・落階	2. 基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ
3. 建築物全体又は一部の著しい傾斜	4. その他 ()

調査方法

1

2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度

	Aランク	Bランク	Cランク
①隣接建築物・周辺地盤の破壊による危険	1. 危険無し	2. 不明確	3. 危険あり
②構造躯体の不同沈下	1. 無し又は軽微	2. 著しい床、屋根の落ち込み、浮き上がり	3. 小屋組の破壊、床全体の沈下
③基礎の被害	1. 無被害	2. 部分的	3. 著しい(破壊あり)
④建築物の1階の傾斜	1. 1/60以下	2. 1/60~1/20	3. 1/20超
⑤壁の被害	1. 軽微なひび割れ	2. 大きな亀裂、剥落	3. 落下の危険有り
⑥腐食・蟻害の有無	1. ほとんど無し	2. 一部の断面欠損	3. 著しい断面欠損
危険度の判定	1. 調査済み 全部Aランクの場合(要内観調査)	2. 要注意 Bランクが1以上ある場合	3. 危険 Cランクが1以上ある場合

①

②

③

④

⑤

⑥

判定

3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度

	Aランク	Bランク	Cランク
①瓦	1. ほとんど無被害	2. 著しいずれ	3. 全面的にずれ、破損
②窓枠・窓ガラス	1. ほとんど無被害	2. 歪み、ひび割れ	3. 落下の危険有り
②外装材 湿式の場合	1. ほとんど無被害	2. 部分的なひび割れ、隙間	3. 顕著なひび割れ、剥離
④外装材 乾式の場合	1. 目地の亀裂程度	2. 板に隙間が見られる	3. 顕著な目地ずれ、板破壊
⑤看板・機器類	1. 傾斜無し	2. わずかな傾斜	3. 落下の危険有り
⑤屋外階段	1. 傾斜無し	2. わずかな傾斜	3. 明瞭な傾斜
⑦その他 ()	1. 安全	2. 要注意	3. 危険
危険度の判定	1. 調査済み 全部Aランク	2. 要注意 Bランクが1以上ある場合	3. 危険 Cランクが1以上ある場合

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

判定

総合判定 (調査の1で危険と判定された場合は危険、それ以外は調査の2と3の大きい方の危険度で判定する。)

- 1. 調査済 (緑)
- 2. 要注意 (黄)
- 3. 危険 (赤)

総合判定

コメント (構造躯体等が危険か、落下物等が危険かなどを記入する。)

コメントは判定ステッカーの注記と同じとする。

鉄骨造建築物の応急危険度判定調査表

S

整理番号 _____ 調査日時 月 日 午前・午後 時 調査回数 _____ 回目 _____
 調査者氏名 (都道府県/No.) (/) _____
 (/) _____

整理番号 _____
 建築物番号 _____
 住宅地図番号 _____

 3 _____
 4 _____
 地上 _____ 階
 地下 _____ 階
 7 _____ m
 4 _____ m

建築物概要

- 1 建築物名称 1.1 建築物番号
- 2 建築物所在地 2.1 住宅地図整理番号
- 3 建築物用途 1. 戸建て専用住宅 2. 長屋住宅 3. 共同住宅 4. 併用住宅 5. 店舗 6. 事務所
 7. 旅館・ホテル 8. 庁舎等公共施設 9. 病院・診療所 10. 保育所 11. 工場
 12. 倉庫 13. 学校 14. 体育館 15. 劇場、遊戯場等 16. その他 ()
- 4 構造形式 1. ラーメン構造 2. プレース構造 3. プレファブ 4. その他 ()
- 5 階数 地上 _____ 階 地下 _____ 階
- 6 建築物規模 1階寸法 約 $m \times f$ m

調査 調査方法：(1. 外観調査のみ実施 2. 内観調査も併せて実施)

1 一見して危険と判定される。(該当する場合は○を付け危険と判定し調査を終了し総合判定へ)

1. 建築物全体又は一部の崩壊・落階	2. 基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ
3. 建築物全体又は一部の著しい傾斜	4. その他 ()

調査方法 _____
 1 _____

2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度

	Aランク	Bランク	Cランク
①隣接建築物・周辺地盤の破壊による危険	1. 危険無し	2. 不明確	3. 危険あり
②不同沈下による建築物全体の傾斜	1. 1/300 以下	2. 1/300~1/100	3. 1/100 超
③建築物全体又は一部の傾斜			
傾斜を生じた階の上の階数が1階以下の場合	1. 1/100 以下	2. 1/100~1/30	3. 1/30 超
傾斜を生じた階の上の階数が2階以上の場合	1. 1/200 以下	2. 1/200~1/50	3. 1/50 超
被害最大の階			
④部材の座屈の有無	1. 無し	2. 局部座屈あり	3. 全体座屈あるいは著しい局部座屈
⑤筋違の破断率	1. 20%以下	2. 20%~50%	3. 50%超
⑥柱梁接合部及び継手の破壊	1. 無し	2. 一部破断あるいは亀裂	3. 20%以上の破断
⑦柱脚の破損	1. 無し	2. 部分的	3. 若しい
⑧腐食の有無	1. ほとんど無し	2. 各所に著しい錆	3. 孔所が各所に見られる
危険度の判定	1. 調査済み 全部Aランクの場合(要内観調査)	2. 要注意 Bランクが3以内の場合	3. 危険 Cランクが1以上又はBランクが4以上

① _____
 ② _____
 ③ _____
 被害最大の階 _____ 階
 ④ _____
 ⑤ _____
 ⑥ _____
 ⑦ _____
 ⑧ _____
 判定 _____

3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度

	Aランク	Bランク	Cランク
①屋根材	1. ほとんど無被害	2. 著しいずれ	3. 全面的にずれ、破損
②窓枠・窓ガラス	1. ほとんど無被害	2. 歪み、ひび割れ	3. 落下の危険有り
②外装材 湿式の場合	1. ほとんど無被害	2. 部分的なひび割れ、隙間	3. 顕著なひび割れ、剥離
④外装材 乾式の場合	1. 目地の亀裂程度	2. 板に隙間が見られる	3. 顕著な目地ずれ、板破壊
⑤看板・機器類	1. 傾斜無し	2. わずかな傾斜	3. 落下の危険有り
⑥屋外階段	1. 傾斜無し	2. わずかな傾斜	3. 明瞭な傾斜
⑦その他 ()	1. 安全	2. 要注意	3. 危険
危険度の判定	1. 調査済み 全部Aランクの場合	2. 要注意 Bランクが1以上ある場合	3. 危険 Cランクが1以上ある場合

① _____
 ② _____
 ③ _____
 ④ _____
 ⑤ _____
 ⑥ _____
 ⑦ _____
 判定 _____

総合判定 (調査の1で危険と判定された場合は危険、それ以外は調査の2と3の大きい方の危険度で判定する。)

1. 調査済 (緑) 2. 要注意 (黄) 3. 危険 (赤)

コメント (構造躯体等が危険か、落下物等が危険かなどを記入する。)

総合判定 _____

コメントは判定ステッカーの注記と同じとする。

様式 29 鉄筋及び鉄筋コンクリート造建築物等の応急危険度判定調査表

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物等の応急危険度判定調査表

集計欄は数字で記入

RC

整理番号 調査日時 月 日 午前・午後 時 調査回数 回目
 調査者氏名 (都道府県/No.) (/)
 (/)

整理番号

建築物番号

住宅地図番号

3

4

地上 階

地下 階

ア m

イ m

建築物概要

- 1 建築物名称 1.1 建築物番号
- 2 建築物所在地 2.1 住宅地図整理番号
- 3 建築物用途 1. 戸建て専用住宅 2. 長屋住宅 3. 共同住宅 4. 併用住宅 5. 店舗 6. 事務所
7. 旅館・ホテル 8. 庁舎等公共施設 9. 病院・診療所 10. 保育所 11. 工場
12. 倉庫 13. 学校 14. 体育館 15. 劇場、遊戯場等 16. その他 ()
- 4 構造種別 1. 鉄筋コンクリート造 2. プレキャストコンクリート造 3. ブロック造
4. 鉄骨鉄筋コンクリート造 5. 混合構造 () と ()
- 5 階数 地上 階 地下 階
- 6 建築物規模 1 階寸法 約^r m×ⁱ m

調査方法

調査 調査方法：(1. 外観調査のみ実施 2. 内観調査も併せて実施)

- 1 一見して危険と判定される。(該当する場合は○を付け危険と判定し調査を終了し総合判定へ)

1. 建築物全体又は一部の崩壊・落階	2. 基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ
3. 建築物全体又は一部の著しい傾斜	4. その他 ()

1

判定(1)

①

2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度

		Aランク	Bランク	Cランク
判定	① 損傷度Ⅲ以上の損傷部材の有無	1. 無し	2. あり	
(1)				

②

③

判定	② 隣接建築物・周辺地盤の破壊による危険	1. 危険無し	2. 不明確	3. 危険あり	
	③ 地盤破壊による建築物全体の沈下	1. 0.2m以下	2. 0.2m~1.0m	3. 1.0m超	
	④ 不同沈下による建築物全体の傾斜	1. 1/60以下	2. 1/60~1/30	3. 1/30超	
	柱の被害 [下記 (⑤⑥)の調査階 (被害最大の階) 階] (壁構造の場合は柱を壁の長さを読みかえる)				
	(2)	⑤ 損傷度Ⅴの柱本数/調査柱本数 損傷度Ⅴの柱総数 本 調査柱 本 (調査率 %)	1. 1%以下	2. 1%~10%	3. 10%超
		⑥ 損傷度Ⅳの柱本数/調査柱本数 損傷度Ⅳの柱総数 本 調査柱 本 (調査率 %)	1. 10%以下	2. 10%~20%	3. 20%超
	判定(2)	1. 調査済み 全部Aランクの場合	2. 要注意 Bランクが1の場合	3. 危険 Cランクが1以上又はBランクが2以上	

②

③

④

柱の被害最大の階

⑤

⑥

判定(2)

判定

危険度の判定 判定(1)と判定(2)のうち大きな方の危険度で判定する	1. 調査済み (要内観調査)	2. 要注意	3. 危険
---------------------------------------	-----------------	--------	-------

判定

3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度

		Aランク	Bランク	Cランク
①	窓枠・窓ガラス	1. ほとんど無被害	2. 歪み、ひび割れ	3. 落下の危険有り
②	② 外装材 (モルタル・タイル・石貼り等)	1. ほとんど無被害	2. 部分的なひび割れ、隙間	3. 顕著なひび割れ、剥離
③	③ 外装材 (ALC板・PC板・金属・ブロック等)	1. 目地の亀裂程度	2. 板に隙間が見られる	3. 顕著な目地ずれ、板破壊
④	④ 看板・機器類	1. 傾斜無し	2. わずかな傾斜	3. 落下の危険有り
⑤	⑤ 屋外階段	1. 傾斜無し	2. わずかな傾斜	3. 明瞭な傾斜
⑥	⑥ その他 ()	1. 安全	2. 要注意	3. 危険
	危険度の判定	1. 調査済み 全部Aランクの場合	2. 要注意 Bランクが1以上ある場合	3. 危険 Cランクが1以上ある場合

①

②

③

④

⑤

⑥

判定

総合判定

総合判定 (調査の1で危険と判定された場合は危険、それ以外は調査の2と3の大きい方の危険度で判定する。)

- 1. 調査済 (緑) 2. 要注意 (黄) 3. 危険 (赤)

コメント (構造躯体等が危険か、落下物等が危険かなどを記入する。)

コメントは判定ステッカーの注記と同じとする。

応急危険度判定結果

危険

UNSAFE

- ◆この建築物に立ち入ることは危険です
- ◆立ち入る場合は専門家に相談し、応急措置を行った後にして下さい

建築物名称

注記：

整理番号

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

災害対策本部 電話 ー

応急危険度判定結果

要注意

LIMITED ENTRY

- ◆この建築物に立ち入る場合は十分注意して下さい
- ◆応急的に補強する場合には専門家にご相談下さい

建築物名称

注記：

整理番号

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

災害対策本部 電話 ー

応 急 危 険 度 判 定 結 果

調 査 済

INSPECTED

- ◆この建築物の被災程度は小さいと考えられます
- ◆建築物は使用可能です

建築物名称

注記：

整理番号

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

災害対策本部 電話 ー

様式 33 被害状況等報告書様式

市町用 被害状況報告 午前
 災害対策本部の設置状況 (月 日 時現在)
 午後

報告年月日	平成 年 月 日			
報告書職氏名			市町名	
災対本部の名称		災対本部	設置日時	午前 年 月 日 時 分 午後
			廃止日時	午前 年 月 日 時 分 午後
水防本部の名称		水防本部	設置日時	午前 年 月 日 時 分 午後
			廃止日時	午前 年 月 日 時 分 午後
災害対策基本法に基づく対策本部の有無		消防職団員の 出動状況	消防職員	出動延人員 人
災害救助法の適用状況	適用市町名		出動期間	月 日 ~ 月 日
	適用年月日		出動目的	
	平成 年 月 日 午前 時 分 午後 時 分		消防職員	出動延人員 人
			出動期間	月 日 ~ 月 日
		出動延人員		
避難勧告・指示のあった市町名(地区名)		避難の勧告指示の状況	勧告・自主避難の別	
			勧告	自主
災害の原因		避難の勧告指示の状況	日時	午前 年 月 日 時 分 午後
			理由	
災害発生日時	午前 年 月 日 時 分 午後 ~ 午前 年 月 日 時 分 午後	避難の勧告指示の状況	世帯数	
			人員	
			避難場所	
			住所	
災害発生場所又は災害が予想される場所		避難の勧告指示の状況	氏名	
			解除日時	午前 年 月 日 時 分 午後
			その他参考事項	

被 害 区 分			被 害	被 害 区 分			被 害
人的被害	死者		人	その他	河 川	箇所	
	行方不明者		人		港 湾	箇所	
	負傷者	重症	人		砂 防	箇所	
		軽傷	人		水 道	箇所	
住家被害	全 壊 (全 焼)		棟		清 掃 施 設	箇所	
			世帯		が け く ず れ	箇所	
			人		鉄 道 不 通	箇所	
	半 壊 (半 焼)		棟		被 害 船 舶	隻	
			世帯		電 話	回線	
			人		電 気	一戸	
	一 部 損 壊		棟		ガ ス	一戸	
			世帯		ブ ロ ッ ク 塀	箇所	
			人		そ の 他	箇所	
	床 上 浸 水		棟	り 災 世 帯 数	世帯		
			世帯	り 災 者 数	人		
			人	火 災 発 生	建 物	件	
	床 下 浸 水		棟	危 険 物	件		
世帯			そ の 他	件			
人			公 立 文 教 施 設	千円			
非往家	公 共 建 物		棟	農 林 水 産 業 施 設	千円		
	そ の 他		棟	公 共 土 木 施 設	千円		
その他	田	流出・埋没	H a	そ の 他 公 共 施 設	千円		
		冠 水	H a	小 計	千円		
	畑	流出・埋没	H a	その他	公 共 施 設 被 害 市 町 数	団体	
		冠 水	H a		農 産 被 害	千円	
	文 教 施 設		箇所		林 産 被 害	千円	
	病 院		箇所		畜 産 被 害	千円	
	道 路	決 壊	箇所		水 産 被 害	千円	
		冠 水	箇所		商 工 被 害	千円	
	橋 梁	流 出	箇所		そ の 他	千円	
		破 損	箇所		被 害 総 額	千円	

り災届出証明申請書

平成 年 月 日

三 木 市 長 様

申請者 住所

氏名

①

電話番号 () -

下記の被害を受けましたので、り災届出証明書の交付を申請いたします。

記

り災年月日	平成 年 月 日	
り災原因	<input type="checkbox"/> 台風 <input type="checkbox"/> 集中豪雨 <input type="checkbox"/> その他 ()	
り災物件	<input type="checkbox"/> 家屋 <input type="checkbox"/> 外構・設備 <input type="checkbox"/> 家財道具等 <input type="checkbox"/> その他 ()	
	所在地	三木市
	所有者	
り災状況		
添付書類	<input type="checkbox"/> 被害状況写真 <input type="checkbox"/> 被害物件の位置図および配置図	
使用目的	<input type="checkbox"/> 損害保険 <input type="checkbox"/> 見舞金等 <input type="checkbox"/> その他 ()	
提出先等		

り災届出証明書

上記のとおり届出があったことを証明する。

平成 年 月 日

三 木 市 長

(注意事項)

- 1 この証明書は、り災の状況を市に届け出たという行為を証明するものです。
- 2 この証明書は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。
- 3 この証明書は、原則として1件1枚の発行となりますので、大切に保管してください。

災 害 証 明 書

申請者	災害時の住所（居所）	〒		
	現在の住所（居所）			
	氏名	(フリガナ)		
災害家屋	マンション名等（ ）			
	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 借家（所有者名： ） <input type="checkbox"/> 貸家	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 非住家		
災害世帯の構成員	氏名	続柄	生年月日	性別
			大・昭・平 年 月 日	男・女
			大・昭・平 年 月 日	男・女
			大・昭・平 年 月 日	男・女
			大・昭・平 年 月 日	男・女
災害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊(10%以上) <input type="checkbox"/> 流出 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> 一部損壊(10%未満)			
災害の原因	平成 年 月 日に発生した（ ）による			

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

三木市長